



このイラストはAIで生成しています

# ていじせい 定時制の旋風

2026年1月号

発行者 教頭 松本康一

県立小野工業高等学校 定時制課程

## 「新しい風を力に変えて」

～2026年、丙午の幕開けに～

新年あけましておめでとうございます。  
清々しい空気の中、2026年（令和8年）という  
新しいページが開かれました。

今年の干支は、60年に一度巡ってくる「丙午  
（ひのえうま）」です。古来、十干の「丙」と  
十二支の「午」は、共に五行の「火」に属しま  
す。太陽が南中にあり、万物が最も旺盛に育つ  
状態を象徴することから、今年は「極めてエネ  
ルギーに満ちあふれ、変化が激しくなる年」だ  
とされています。

かつてはその勢いの強さを危惧する向きも  
ありましたが、現代における「丙午」は、停滞  
を打破し、新しい価値を創造する「革新の年」  
と捉えるのが相応しいでしょう。

生徒の皆さんに意識してほしいのは、この強  
いエネルギーを「どこに向けるか」ということ  
です。進路活動という大きな節目に挑む人、部  
活動で新チームの核となる人、あるいは新しい  
趣味や学問に没頭する人。自分の内側に宿る「火」  
を、単なる焦りや摩擦で終わらせるのではなく、  
自らを高めるための「情熱」という燃料に変え  
てください。

周囲への感謝と礼節を忘れず、この丙午の勢  
いに乗って、皆さんが自身の可能性を大きく広  
げる一年になることを切に願っています。

## 【小野陣屋まつり・工作教室】

11月19日（日）

ふるさと活性化活動  
の一環として、今年も  
小野商店街で工作教室  
を開催しました。本校  
からは有志の生徒たち  
が「先生役」として参  
加。子どもたちに木製パズルの製作を優しく教  
える姿が見られました。申し込みは途切れるこ  
となく、会場は大盛況。完成したパズルを手  
に笑顔を見せるお子さんと、それを見守る保護  
者の方々の「ありがとうございました」という感  
謝の言葉が印象的でした。



最後まで粘り強く取り組んでくれた生徒の  
皆さん、本当にお疲れ様でした。皆さんの活躍  
が、地域に笑顔を広げてくれました。

## 【人権教育講演会 ～音楽で世界を繋ぐ～】

12月16日（火）

### 異文化交流の楽しさを肌で感じた一日

「自分らしさを表現し  
て」そんな力強いメッセ  
ージが届く公演でした。  
ドイツや北欧を拠点に活  
動する牧村英里子さん



が、日本で初めてとなる  
学校公演を本校で実施。ピアノ演奏だけでなく、  
白鳥をイメージしたパフォーマンスや、アニ  
メを通じた交流のコツなど、多岐にわたるお話  
がありました。参加した生徒からは「ユーモアと力  
強さに圧倒された」との声が。世界と繋がるこ  
との面白さを再発見する貴重な時間となりました。

## 【薬物乱用防止教室】

12月17日（水）

暴力団追放兵庫県民セ  
ンターの方から、薬物や  
「闇バイト」の危険性につ  
いてお話を聞きました。



1. 薬物と暴力団の恐ろ  
しさ 大麻は脳を壊し、深  
刻な後遺症を招きます。また、暴力団に関わると携  
帯電話の契約すらできなくなり、「今の当たり前の  
生活」がすべて失われます。

2. 巧妙な「闇バイト」に注意 SNSの「高収入」  
「簡単」という言葉は犯罪への入り口です。一見、  
普通の募集に見えても、実態は強盗や詐欺です。怪  
しいと感じたら、絶対に手を出さないでください。

3. 迷わずすぐに相談を もし困ったことがあれ  
ば、一人で悩まずに先生や警察、専門の相談窓口を  
頼ってください。「助けて」と言う勇気が、みなさ  
んの人生を守ります。

「ダメ、絶対。」の気持ちを忘れず、自分を大切  
にしましょう。

（文責 教頭 松本 康一）